

表面及び内部構造の最新評価技術

—高速原子間力顕微鏡・X線位相イメージング装置について—

主催 京都府中小企業技術センター

最新の表面技術に関する紹介として、本セミナーでは表面や内部構造観察において、特徴ある評価技術を開発したお二人を講師に迎えご講演いただきます。

記

日時 令和4年10月25日(火) 13:30~16:30

内容 講演「高速原子間力顕微鏡の仕組みと応用」

講師 金沢大学 ナノ生命科学研究所 特任教授 あんどう 安藤 としお 敏夫 氏

高速原子間力顕微鏡（高速 AFM）は液中のナノメートル世界で起こる動的な現象を動画像として可視化できる唯一の顕微鏡です。高速 AFM は溶液中で基板表面に緩く吸着させた DNA やタンパク質分子の機能中の動態観察に主に利用されていますが、固・液界面で起こる様々な動的現象観察にも利用されています。高速 AFM の開発、仕組み、バイオ応用、それ以外の応用について紹介いただきます。

講演「X線位相イメージング装置の開発」

講師 東北大学 多元物質科学研究所 教授 もちせ 百生 あつし 敦 氏

X線位相イメージングは、従来のレントゲン撮影の軽元素からなる物体に対して、十分なコントラストが得られないという問題に対し有効な方策として注目されています。特にX線透過格子を用いる Talbot-Lau 干渉計を用いる方法においては、一般的に使われているX線管を用いても実現可能であり、非破壊検査装置や医用画像診断装置への応用が期待されています。講演では、撮影原理と最近の開発動向について紹介いただきます。

実施方法 オンライン（Zoom セミナー 定員 100名、先着順）

参加費 無料

申し込み 当センターHPからお申し込みください。

https://www.kptc.jp/seminor/20221025_hyomen

京都府中小企業技術センター 応用技術課 表面構造係

お問い合わせ 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134（京都府産業支援センター内）

TEL 075-315-8634 FAX 075-315-9497 E-mail ouyou@kptc.jp